

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 23 年 5 月 12 日 (2011.5.12)

【公開番号】特開 2010-44902 (P2010-44902A)

【公開日】平成 22 年 2 月 25 日 (2010.2.25)

【年通号数】公開・登録公報 2010-008

【出願番号】特願 2008-206781 (P2008-206781)

【国際特許分類】

H 0 5 B 33/22 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/12 (2006.01)

H 0 5 B 33/10 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 33/22 Z

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/12 B

H 0 5 B 33/22 A

H 0 5 B 33/22 C

H 0 5 B 33/10

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 3 月 25 日 (2011.3.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基板上に形成された複数の第 1 電極と第 2 電極との間に複数の担体輸送層を有するエレクトロルミネッセンスパネルの製造方法において、

前記複数の第 1 電極を被覆する犠牲層を設け、

前記犠牲層の周囲と重なる位置に、前記犠牲層よりも高い絶縁膜を設け、

前記犠牲層を除去して、前記絶縁膜の上端を前記絶縁膜の下端よりも前記第 1 電極側へ突出させ、

前記絶縁膜の上部に隔壁を設け、

前記第 1 電極及び前記隔壁の上部に、それぞれ互いに分離するように前記複数の担体輸送層のうちの第 1 担体輸送層を形成することを特徴とするエレクトロルミネッセンスパネルの製造方法。

【請求項 2】

基板上に形成された第 1 電極と第 2 電極との間に複数の担体輸送層を有するエレクトロルミネッセンスパネルであって、

前記第 1 電極の周囲に形成され、上端が下端よりも前記第 1 電極側へ突出している絶縁膜と、

前記絶縁膜の上部に設けられ、ポリイミドを含む隔壁と、

酸化モリブデンを含み、前記第 1 電極上部及び前記隔壁の表面にそれぞれ互いに分離するように形成された、前記複数の担体輸送層のうちの第 1 担体輸送層と、

前記第 1 担体輸送層の上方に形成された、前記複数の担体輸送層のうちの第 2 担体輸送層と、

を備えている

ことを特徴とするエレクトロルミネッセンスパネル。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

以上の課題を解決するため、本発明の一の態様によれば、基板上に形成された複数の第１電極と第２電極との間に複数の担体輸送層を有するエレクトロルミネッセンスパネルの製造方法において、

前記複数の第１電極を被覆する犠牲層を設け、

前記犠牲層の周囲と重なる位置に、前記犠牲層よりも高い絶縁膜を設け、

前記犠牲層を除去して、前記絶縁膜の上端を前記絶縁膜の下端よりも前記第１電極側へ突出させ、

前記絶縁膜の上部に隔壁を設け、

前記第１電極及び前記隔壁の上部に、それぞれ互いに分離するように前記複数の担体輸送層のうちの第１担体輸送層を形成することを特徴とするエレクトロルミネッセンスパネルの製造方法が提供される。

本発明の他の態様によれば、基板上に形成された第１電極と第２電極との間に複数の担体輸送層を有するエレクトロルミネッセンスパネルであって、

前記第１電極の周囲に形成され、上端が下端よりも前記第１電極側へ突出している絶縁膜と、

前記絶縁膜の上部に設けられ、ポリイミドを含む隔壁と、

酸化モリブデンを含み、前記第１電極上部及び前記隔壁の表面にそれぞれ互いに分離するように形成された、前記複数の担体輸送層のうちの第１担体輸送層と、

前記第１担体輸送層の上方に形成された、前記複数の担体輸送層のうちの第２担体輸送層と、

を備えている

ことを特徴とするエレクトロルミネッセンスパネルが提供される。

【手続補正３】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 8】

